

スマートデバイス接続マニュアル

Android™用

Android OS搭載のスマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスを電子楽器に接続して、アプリを使えば、スマートデバイスで楽器を操作したり、譜面を表示したりと、楽器をもっと便利に楽しむことができます。

NOTE

iOS搭載のスマートデバイスをお使いの場合は、別マニュアル「スマートデバイス接続マニュアル iOS用 (iPhone/iPad接続マニュアル)」をご覧ください。

アプリについて

ヤマハが提供している鍵盤楽器のアプリについては下記ウェブサイトでご確認ください。

<https://jp.yamaha.com/kbdapps/>

対応OSや対応デバイスについては、各アプリのページで確認できます。

各アプリのページにある「Google Play」アイコンをクリック/タップして「Play Store」に行くと、そのアプリを入手できます。

楽器とスマートデバイスを接続せずに使えるアプリもあります。この場合、本書で紹介している接続は不要です。

注記 (ご使用上の注意)

スマートデバイスの落下を防ぐために、以下のことにご注意ください。

- スマートデバイスを不安定な場所に置かないでください。
- 楽器を移動したり傾けたりする場合は、スマートデバイスを楽器から下ろしてください。
- スマートデバイスとほかのもの(楽譜集や2台目のスマートデバイスなど)を、一緒に譜面立てに置かないでください。重みやバランスの偏りで不安定になり、スマートデバイスが落下するおそれがあります。
- 譜面立てに置いたスマートデバイスを横滑りさせたり、強く押す/強く連打するなど強い衝撃を加えないでください。
- 使用後や、楽器から離れる場合は、必ず譜面立てからスマートデバイスを下ろしてください。

■ 通信ノイズを防ぐための注意事項

スマートデバイスの通信によるノイズを避けるため、スマートデバイスの機内モードをオンにしてお使いいただくことをおすすめします。無線LANやBluetoothにより楽器と接続する場合は、スマートデバイスの機内モードをオンにしてから、Wi-FiまたはBluetoothをオンにしてお使いいただくことをおすすめします。

お知らせ

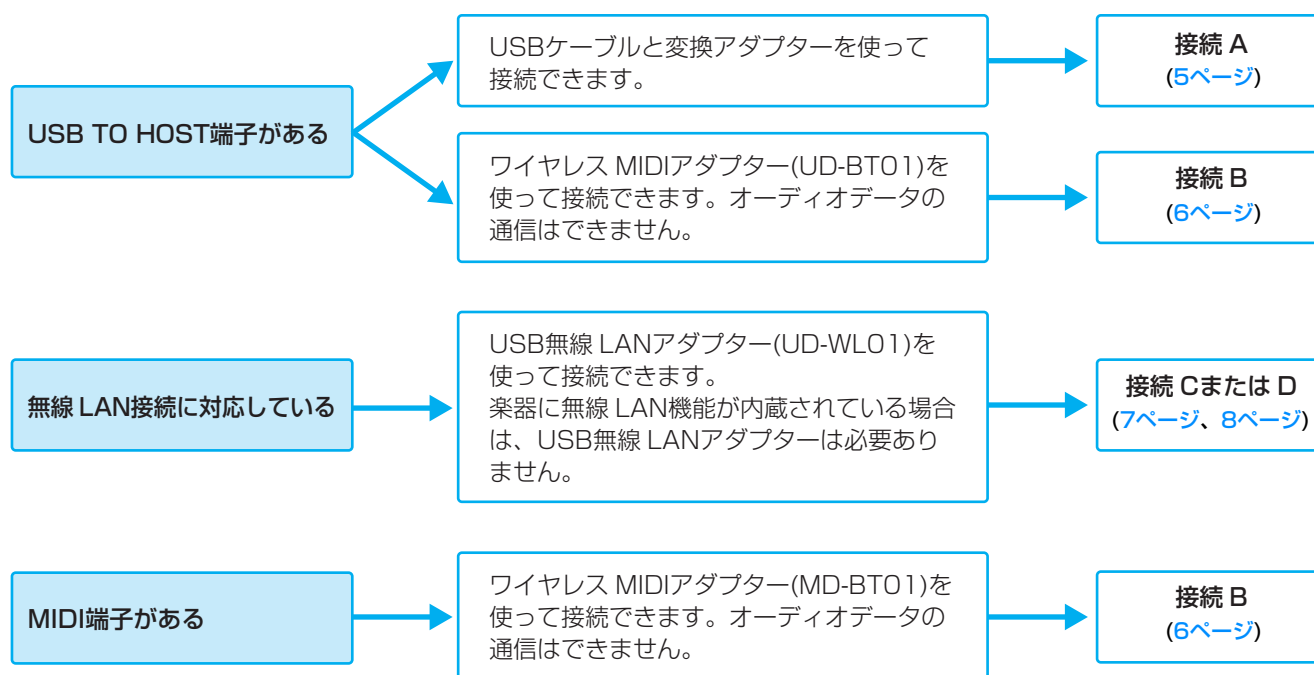
- このマニュアルの著作権はすべてヤマハ株式会社が所有します。
- このマニュアルの一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- このマニュアルを運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- このマニュアルに掲載されているイラストは、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- ヤマハ(株)および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。
- 「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- Android、Google Playは、Google LLCの商標または登録商標です。
- iPad、iPod touch、Lightning、iTunesは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhoneは、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されている商標です。
- IOSは、米国およびその他の国におけるCisco社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Bluetooth[®]のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ヤマハ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- その他、このマニュアルに記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

目次

アプリについて.....	1
注記（ご使用上の注意）.....	1
お知らせ.....	2
接続タイプを選ぶ.....	4
接続する.....	5
無線LAN接続に関するトラブルシューティング.....	11
用語集.....	12

接続タイプを選ぶ

楽器の仕様によってスマートデバイスとの接続方法が異なります。下図から、ご自分の接続タイプを確認してください。



NOTE

「スマートピアニスト」のアプリを使う場合は、接続ウィザードにより接続できます。アプリ画面左上の「☰」をタップしてメニューを開き、「楽器」→「接続ウィザードを開始する」を順にタップします。

NOTE

Bluetooth対応の楽器の場合、Bluetoothによりスマートデバイスと接続することもできます。詳しくは楽器に付属の取扱説明書でご確認ください。

接続する

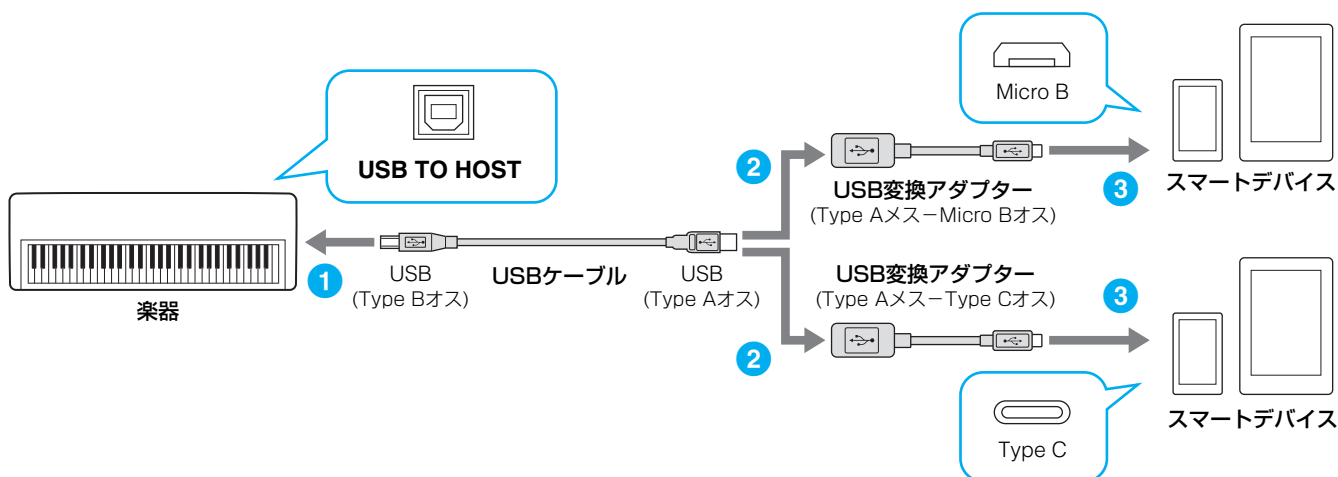
■ 接続A: USBケーブルを使って有線接続する

用意するもの

- USBケーブル (Type Aオス - Type Bオス)
- USB変換アダプター (Type Aメス - Micro BオスまたはType Aメス - Type Cオス)
スマートデバイスのUSB端子の形状に合ったものをご用意ください。

注記

USBケーブルは、3メートル未満のものをご使用ください。USB3.0ケーブルは、ご使用になれません。



- 1 楽器の電源を切っておきます。
スマートデバイス上のアプリは、すべて終了してください。
- 2 スマートデバイスを楽器に接続します。
上図の手順番号に従って、順番に接続してください。
- 3 楽器の電源を入れます。
- 4 アプリを起動して使ってみましょう。

NOTE

スマートデバイスが楽器と通信するための設定が必要なアプリがあります。詳しくはアプリのマニュアルをご覧ください。

■ 接続B: ワイヤレスMIDIアダプターを使ってBluetoothで接続する

用意するもの

- ・ワイヤレスMIDIアダプター UD-BT01またはMD-BT01
- ・UD-BT01を使う場合のみ：USBケーブル(Type Aオス - Type Bオス)

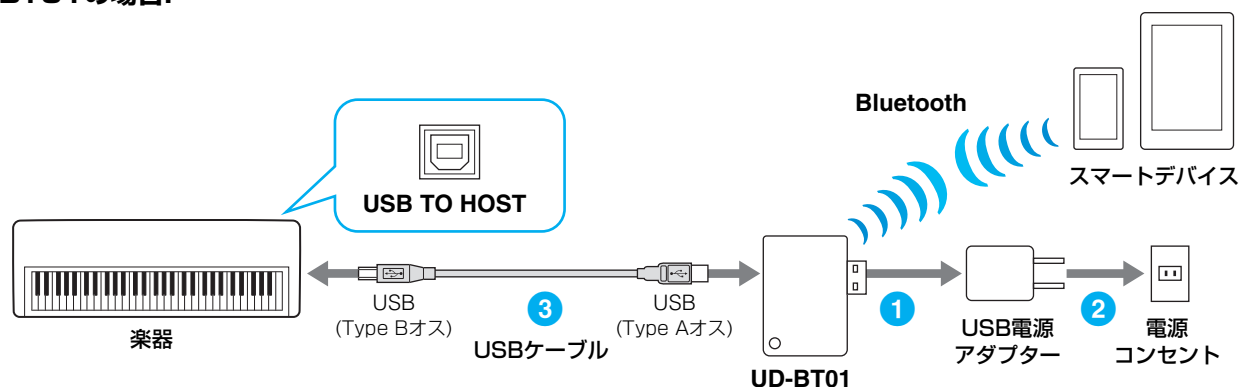
注記

USBケーブルは、3メートル未満のものをご使用ください。USB3.0ケーブルは、ご使用になれません。

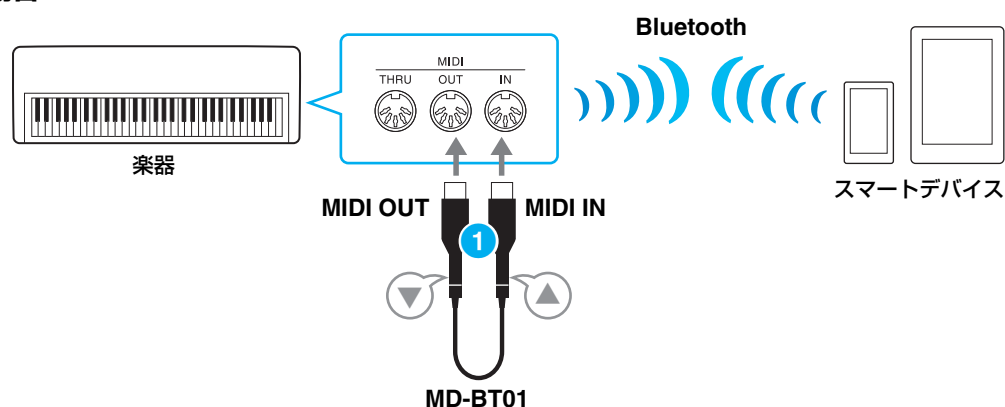
NOTE

オーディオデータの通信はできません。

UD-BT01の場合:



MD-BT01の場合:



- 1 楽器の電源を切っておきます。**
スマートデバイス上のアプリは、すべて終了してください。
- 2 ワイヤレスMIDIアダプターを楽器のUSB TO HOSTまたはMIDI端子に接続します。**
上図の手順番号に従って、順番に接続してください。
- 3 楽器の電源を入れます。**
ワイヤレスMIDIアダプターのランプが点滅します。
- 4 スマートデバイスで、「設定」→「Bluetooth」をタップして、Bluetoothをオンにします。**
- 5 スマートデバイスで、Bluetooth対応のアプリを起動し、無線接続の設定をします。**
無線接続に成功すると、ワイヤレスMIDIアダプターのランプが点灯します。
- 6 アプリを起動して使ってみましょう。**

NOTE

スマートデバイスが楽器と通信するための設定が必要なアプリがあります。詳しくはアプリのマニュアルをご覧ください。

■ 接続C: USB無線LANアダプターを使って直接接続する

この接続ができるのは、アクセスポイントモード機能またはアドホックモード機能がある楽器に限られます。この機能がない楽器をお使いの場合は、接続D (8ページ)の方法で接続してください。

用意するもの

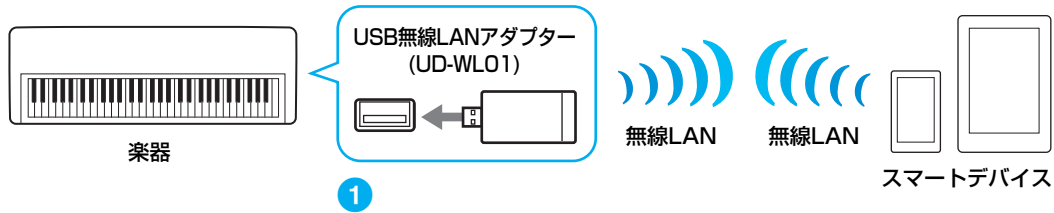
•USB無線LANアダプター UD-WL01 (楽器に無線LAN機能が内蔵されている場合は不要)

NOTE

接続中は、スマートデバイスがインターネットに接続できないため、メールやネット検索などの機能が制限されます。

NOTE

楽器によって操作方法が異なるため、楽器の取扱説明書またはリファレンスマニュアルもご覧ください。



楽器に無線LAN機能が内蔵されている場合は、手順1、2は必要ありません。

- 1 楽器の電源を切っておきます。**
スマートデバイス上のアプリは、すべて終了してください。
- 2 USB無線LANアダプターを楽器のUSB TO DEVICE端子に接続します。**
- 3 楽器の電源を入れます。**
- 4 楽器の無線LANモードの設定をアクセスポイントモードまたはアドホックモードに切り替えます。**
- 5 必要に応じて、楽器にSSIDなどの情報を入力します。**
楽器の仕様やモードにより異なりますが、入力情報には以下のようなものがあります。
例: SSID、セキュリティー、パスワード、チャンネル、Keyなど
楽器が複数台ある場合は、SSID、チャンネルを変更してください。
- 6 楽器の設定を保存します。**
- 7 スマートデバイスを楽器に接続します。**
 - 7-1** スマートデバイスで「設定」→「Wi-Fi」をタップして、Wi-Fiネットワーク画面を開きます。
 - 7-2** Wi-Fiをオンにします。
 - 7-3** 表示されたネットワーク一覧から、アクセスポイントモードまたはアドホックモードの設定をした楽器をタップします。パスワードが必要な場合は入力してください。
- 8 アプリを起動して使ってみましょう。**

NOTE

スマートデバイスが楽器と通信するための設定が必要なアプリがあります。詳しくはアプリのマニュアルをご覧ください。

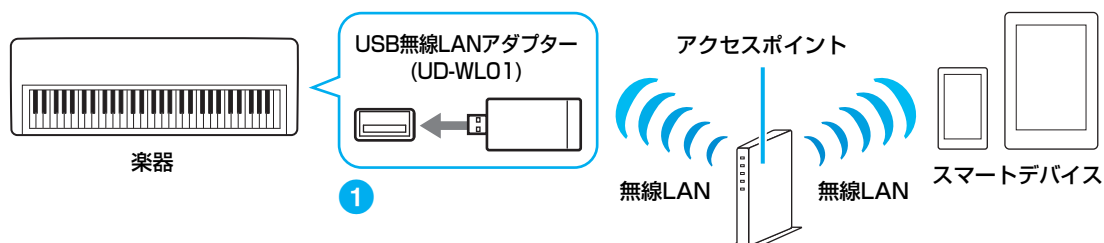
■ 接続D: USB無線LANアダプターを使ってアクセスポイントを介して接続する

用意するもの

- USB無線LANアダプター UD-WL01 (楽器に無線LAN機能が内蔵されている場合は不要)
- ルーター機能付きアクセスポイント(モデムにルーター機能が付いている場合は、ルーター機能は不要)

NOTE

楽器によって操作方法が異なるため、楽器の取扱説明書またはリファレンスマニュアルもご覧ください。



楽器に無線LAN機能が内蔵されている場合は、手順1、2は必要ありません。

- 1 楽器の電源を切っておきます。**
スマートデバイス上のアプリは、すべて終了してください。
- 2 USB無線LANアダプターを楽器のUSB TO DEVICE端子に接続します。**
- 3 楽器の電源を入れます。**
- 4 楽器に無線LANのモード設定がある場合は、インフラストラクチャーモードに切り替えます。**
- 5 楽器をネットワークに接続します。**
接続方法は3つあります。ご自分のネットワーク環境に合わせ、いずれかを選んで接続してください。
 - ・「WPSによる接続」(9ページ)
 - ・「ネットワーク一覧から選んで接続」(10ページ)
 - ・「手動接続」(10ページ)

NOTE

楽器によっては、「WPSによる接続」しか対応していない場合もあります。楽器の取扱説明書またはリファレンスマニュアルでご確認ください。

- 6 スマートデバイスをネットワークに接続します。**
 - 6-1** スマートデバイスで「設定」→「Wi-Fi」をタップして、Wi-Fiネットワーク画面を開きます。
 - 6-2** Wi-Fiをオンにします。
 - 6-3** 表示されたネットワーク一覧から、手順5で楽器を接続したネットワークをタップします。パスワードが必要な場合は入力してください。
- 7 アプリを起動して使ってみましょう。**

NOTE

スマートデバイスが楽器と通信するための設定が必要なアプリがあります。詳しくはアプリのマニュアルをご覧ください。

WPSによる接続

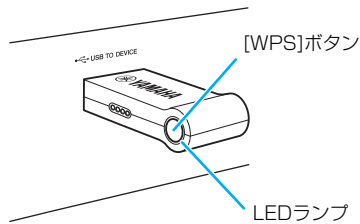
アクセスポイントがWPS機能に対応している場合は、設定情報の画面入力などを行なうことなく簡単な操作で楽器をネットワークに接続できます。

NOTE

アクセスポイントがWPS機能に対応しているかは、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

- 1 USB無線LANアダプター (UD-WL01)の[WPS]ボタンを3秒以上押して、WPSをスタートします。

UD-WL01のLEDランプが点滅します。



- 2 手順1の後、2分以内にお使いのアクセスポイントのWPSボタンを押します。



接続が完了すると、UD-WL01のLEDランプが点滅から点灯に変わります。接続に必要な情報は自動的に設定され楽器がネットワークに接続されます。

NOTE

アクセスポイントの設定内容の確認や変更については、使用するアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

WPSによる接続ができなかった場合は、「ネットワーク一覧から選んで接続する」(10ページ)を行なってください。

- 3 8ページ手順6へ進んで、スマートデバイスをネットワークに接続します。

ネットワーク一覧から選んで接続する

楽器のネットワーク一覧から接続できるネットワークを選びます。

1 楽器の無線LANの画面でネットワーク一覧を表示させます。

NOTE

楽器に電波が届いていない場合やSSIDを非公開にしているネットワークは、一覧に表示されません。

2 楽器本体をネットワークと接続します。

楽器近くにあるネットワークの一覧が画面に表示されますので、お使いになるネットワークを選択します。鍵アイコン「🔒」が付いているネットワークにはセキュリティが設定されているので、パスワードを入力してください。鍵アイコンが付いていないネットワークは、選ぶだけで接続できます。接続に成功すると、画面に接続状態が表示されます。また、信号の強度に応じて以下のようなアイコンが表示されます。



以上で楽器とネットワークの接続の設定は完了です。

ネットワーク一覧に、接続したいネットワークがない場合や他の方法で接続を行なう場合は、「手動接続」(10ページ)の操作を行なってください。

NOTE

お使いの製品により、機能の名称が異なったり、サポートされていない場合もあります。

3 8ページ手順6へ進んで、スマートデバイスをネットワークに接続します。

手動接続

アクセスポイントがSSIDを非公開にしているためネットワーク一覧に表示されない場合は、SSID、セキュリティ方式、パスワードを入力して接続します。

NOTE

アクセスポイントの設定内容の確認や変更については、使用するアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

NOTE

SSID、セキュリティ、パスワードの入力方法については楽器本体の取扱説明書またはリファレンスマニュアルをご覧ください。

1 楽器の無線LANの画面で、「その他」のネットワーク(手動接続)を選び、SSID、セキュリティ、パスワードを順に入力します。

2 楽器で[接続]ボタンを押すなど、接続の操作をします。

楽器がネットワークに接続されます。

3 8ページ手順6へ進んで、スマートデバイスをネットワークに接続します。

ネットワーク一覧で、接続したいネットワークがない場合や他の方法で接続を行なう場合は、「USB無線LANアダプターを使って直接接続する」(7ページ)を行なってください。

無線LAN接続に関するトラブルシューティング

電波状況などにより、接続が切れたり、録音や再生が停止したりすることがあります。対処方法をまとめましたのでお試しください。

NOTE

以下の「アクセスポイント」とはルーター機能が付いているものを指します。

対処方法	アクセスポイントを使った接続 (接続D)	アクセスポイントを使わない接続 (接続C)	どのようなときに有効か
Wi-Fiの使用チャンネルを変える	○ (Wi-Fiの使用チャンネルについてはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。)	○ (Wi-Fiの使用チャンネルについては楽器の取扱説明書またはリファレンスマニュアルをご覧ください。)	楽器とスマートデバイスが接続されているアクセスポイント以外に、別のアクセスポイントが存在する(スマートデバイスのWi-Fi設定を見ると多数の接続先が表示される)とき。
同じアクセスポイントに接続されている機器でのWi-Fiの使用を止める	○	—	同じネットワークに接続されている他の機器で、動画視聴やダウンロードなどをして、アクセスポイントに負荷がかかり、スピードが落ちているとき。
接続C (アクセスポイントを使わない接続)で接続する	○	—	同じネットワークに多数の機器が接続されているとき。アクセスポイントに負荷がかかり、スピードが落ちている。
電波障害の原因となる電気製品を止める	○	○	コードレス電話、電子レンジ、Bluetooth機器、他のワイヤレス機器などが、使用する電波により障害を受けているとき。
アクセスポイントを近づける	○	—	楽器の無線設定やスマートデバイスの無線設定で確認できる無線強度が弱いとき。
アクセスポイントを楽器から少し離す	○	—	楽器のすぐそばにアクセスポイントが置かれており、電波が強すぎてかえって受信しづらいとき。
スマートデバイスのBluetooth設定をオフにする	○	○	他の機器に接続していなくても、電波障害が発生する可能性があります。
スマートデバイスのOSを最新にアップデートする	○	○	OSを更新することにより、通信性能が上がる場合があります。
スマートデバイスを再起動する	○	○	いったんクリーンな状態に戻すと、つながるようになる場合があります。
アクセスポイントを再起動する	○	—	アクセスポイントの電源を入れなおすことで、つながるようになる場合があります。
アクセスポイントのファームウェアを最新にアップデートする	○	—	更新により、通信性能が上がる場合があります。
アクセスポイントを買い換える	○	—	IEEE802.11bなど古い規格を採用したアクセスポイントを使っているとき。

用語集

アクセスポイント	無線LANで電波のやりとりを行なうときの基地局となる機器。ルーターやモデムと一体になっている場合もあります。
アクセスポイントのセキュリティ設定	セキュリティのため、アクセスポイントの通信内容を第三者に分からないようにする方法です。
インターネット	コンピューター間の通信規格にもとづいて、世界中のコンピューターや携帯電話などを接続した巨大なネットワークです。
サーバー	ある特定のサービスを提供するシステムやコンピューターです。
サイト	正式には「ウェブサイト」という、ひとまとまりに公開されているウェブページ群です。 たとえば、“https://www.yamaha.com/” で始まるウェブページを「ヤマハのサイト」と呼びます。
ブロードバンド	大容量のデータを高速に通信できるインターネット接続サービスです。ADSL、光ファイバーなどがあります。
プロバイダー	インターネット接続サービスを提供する通信事業者です。インターネットに接続するには、プロバイダーと契約する必要があります。
無線LAN	ケーブルを使わず、無線通信でデータの送受信をするLANです。
モデム	一般の電話回線とコンピューターをつなぐための装置です。コンピューターから送られてくるデジタル信号を、電話回線に流す音声信号に変換したり、電話回線を通じて聞こえてくる音声信号をデジタルデータに変換したりします。
リンク	ウェブページ上のボタンや文字列に埋め込まれたほかの文章や画像などの位置情報です。リンクのある場所をクリックすると、リンク先へジャンプします。
ルーター	ネットワーク間を接続する通信機器です。ご家庭では、インターネットに複数のコンピューターや楽器を接続する場合に使用します。
ワイヤレスネットワーク	電波を使って信号の送受信を行なう無線ネットワークです。
LAN	同じ建物の中にあるコンピューター同士を専用のケーブルで接続し、データをやりとりするネットワークです。Local Area Networkの略です。
SSID	アクセスポイントを識別する名称、または、アクセスポイントに設定されているワイヤレスネットワークの名称です。
USB無線LANアダプター	無線LANに接続するための機能を提供する機器です。
WEP	無線LANのセキュリティ方式の規格です。
WPA/WPA2	無線LANのセキュリティ方式の規格です。従来採用されていたWEP方式よりも強固なセキュリティ方式です。
WPS	アクセスポイントと無線LAN機器のWPSボタンを押すだけで、簡単に無線LAN設定できるしくみです。